

平成 28 年 2 月 10 日

全国農業協同組合連合会

「食農教育」と「農業」の関心度調査結果

全農は、小学生の親子を対象に「全農親子料理教室」を平成 27 年度は、計 5 回開催し、親子 144 人に参加していただきました。このたび、その参加した保護者 72 人を対象に「食農教育」「農業」に関するアンケートを実施し、集約結果をまとめましたのでご報告いたします。

アンケートの主な結果

◇参加者全員が「食農教育」は必要だと考えていると回答。その目的を「子供に正しい食の知識（選択能力・味）を教えるため」と回答したのは 33.1%、「子供に日本の食べ物や農業の大切さを知ってもらうため」と回答したのは 19.1% になっており「食農教育」に対して深く理解していこうとする姿勢が感じられます。

◇「食農教育」を知るためには食や食材への関心を通して農業の大切さを認識していただきたいと考えています。子どもたちに農業の大切さを伝えていくためにどうすればよいかの問いでは、「家庭菜園など身近なところで、野菜を作る楽しさを伝える」が 33.6%とトップになり、身近な体験を通じて興味や理解を深めたいとする意向があらわれています。

別紙:全農親子料理教室に参加した小学生の子どもを持つ保護者 72 人の「食農教育・農業」への関心度調査結果



食材提供：

全農パールライス株式会社、J A全農青果センター株式会社、
J A全農たまご株式会社、J A全農ミートフーズ株式会社、
全農チキンフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社

全農は、「親子料理教室」を実施しています。親子で一緒に料理をすることにより、食や食材の関心を通して農業の大切さを認識していただき、本会の役割及び全農グループ商品や地域の食材をPRし、国産農畜産物の消費拡大に努めています。

平成27年度は小学生を持つ親子を中心に、飯田橋レインボービルで144名が参加し、お弁当作りに挑戦しました。

メニューは、ご飯を中心に季節感や栄養のバランス、日本の伝統食などを取り入れることに配慮し、毎回組み立てられています。

料理は、お米をとぐことから始まり、材料を切る、焼く、煮る、お弁当箱につめる、片付けまで一連の作業を全員が協力して行います。

教室では、本会のグループ各社や本会の職員から日本の農業、食材などの話や食育クイズをさせていただき、参加者に農業や食の大切さを伝えています。



先生の説明を聞く子どもたち



協力して混ぜています



先生に見守られながら猫の手で切っています



美味しい

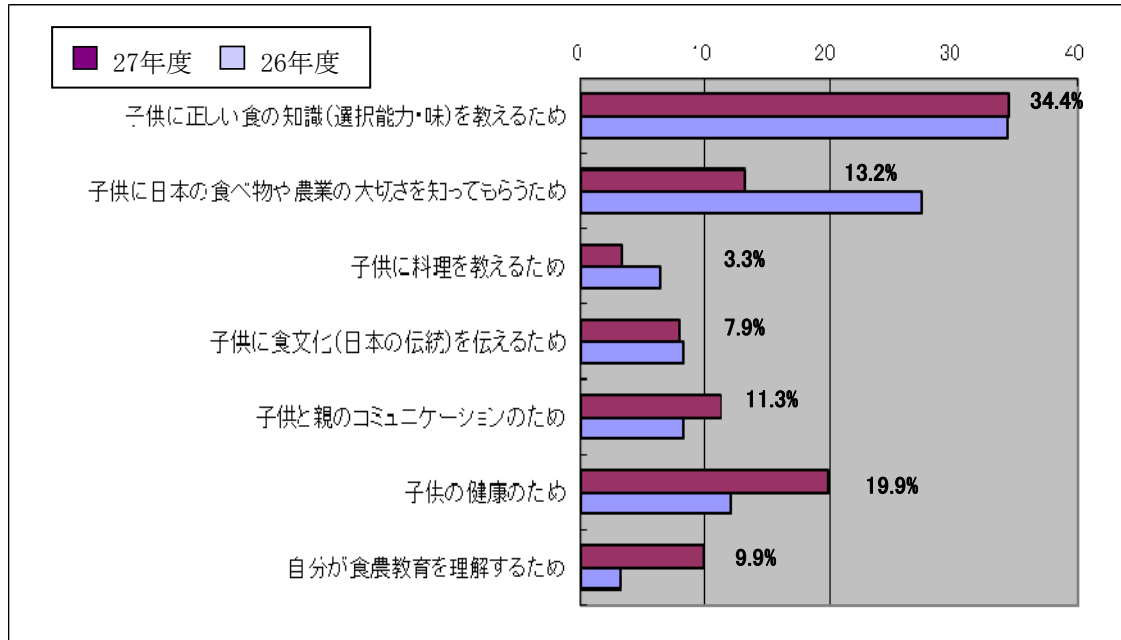


食育クイズ

別 紙

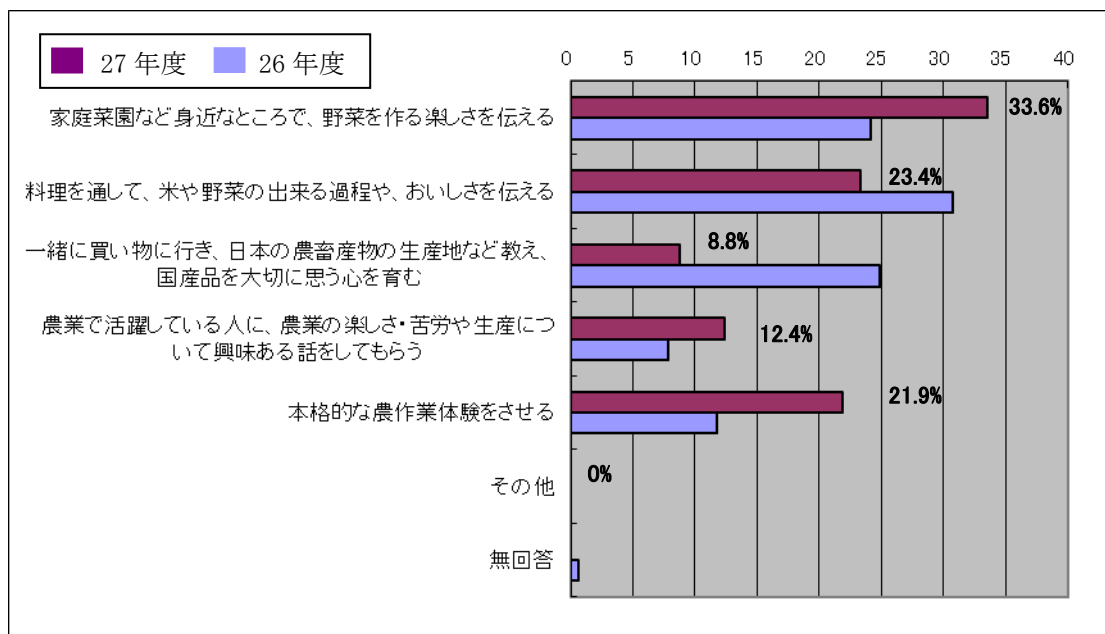


Q「食農教育」は必要だと回答したのは全員でした。
そこでなぜ「食農教育」が必要だと思いますか？
(回答選抜式)



「子どもに正しい食の知識を教えたい」とする人が 34.4%いることがわかり、「食農教育」に対して深く理解をしていこうとする姿勢が感じられます。

Q子どもたちに農業の大切さを伝えていくためには、どうすればいいと思いますか？ (回答選抜式)



「家庭菜園など身近なところで、野菜を作る楽しさを伝える」が 33.6%と高く、家庭菜園に取り組んでいる参加者が多く、農業への関心や作る楽しさを伝えていこうと考えている傾向がみられます。

Q 保護者に伺いました。お子様の好きな野菜は？

	27 年度	%	26 年度	%
1 位	トマト	20.2	トマト	21.0
2 位	さつまいも	16.8	さつまいも	15.5
3 位	じゃがいも	14.7	じゃがいも	13.9
4 位	かぼちゃ	10.1	かぼちゃ	10.5
5 位	にんじん	8.8	にんじん	8.8

家庭でよく調理しているものや当日の料理教室で調理した野菜が好きになったお子様も多いようです。子どもたちからは「嫌いな野菜も自分で料理したら食べられた」との声もあがっていました。



保護者たちが日頃の「食」や「農業」について感じていること、「料理教室」に参加した感想は次のような事柄でした。（アンケートよりそのまま抜粋）

- ◆自分から積極的に料理や片づけをしている姿に、子供の成長を感じ、嬉しくなりました。苦手な野菜を「美味しい」と喜んで食べてくれたことがとても印象的でした。
- ◆子どもが興味を持ちそうなクイズや食の話など盛りだくさんで、素晴らしい取り組みだと思いました。
- ◆手順、段取りの重要性を学びました。旬の野菜を食べることの意義についても改めて認識できました。

参加した子どもたちからの感想は次のような事柄でした。
（アンケートよりそのまま抜粋）

- ◆自分たちだけで作るのは不安だったけど、お友達と協力して、とても楽しく料理をすることができました。いろんな料理を学べて楽しかったです。
- ◆野菜が苦手だったけど、食べられるようになり、楽しかったです。これからは、好き嫌いせず頑張って食べます。
- ◆自分たちで作ったお弁当が、とても美味しかったです。家でもお弁当を作りたいです。クイズや食べ物の説明、すごく勉強になりました。

全農は、「親子料理教室」などのイベントを通じて「食」や「農業」についての情報をお伝えし、安全・安心な国産農畜産物を消費者のみなさまへお届けしてまいります。